

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点



浅草通り－1

平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」、「尾竹橋通り」、「言問通り」、「墨堤通り」、「多摩堤通り」、「三ツ目通り」、「四ツ目通り」、「早稲田通り」と歩いてきました。

今回は「浅草通り」を歩きます。浅草通りは台東区東上野の昭和通りの上野駅交差点を起点に、江東区亀戸の明治通りの福神橋に至る延長約5kmの道です。写真右上は浅草通りの道路名標識（都道463号線）です。道路法上の道路名は吾妻橋一丁目交差点から都道453号線に変わります。

浅草通りは吾妻橋を経由するコースと駒形橋を経由する二つのコースがあります。今回は吾妻橋を経由するコースを歩きます。

掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました（一部は以前の訪問時の写真もあります）。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[上野駅交差点]

台東区東上野一丁目

最寄駅 JR上野駅

昭和通り（国道4号線）の上野駅交差点（写真下左）は浅草通り（都道463号線）の起点で右へ進みます。浅草通りの道路名標識の右端が直角なのは起点を表しています。上野駅では昭和通り、中央通りで訪れて「あゝ上野駅」を口ずさみました。



[台東区役所]

台東区東上野一丁目

最寄駅 JR上野駅



すぐ左側にある「上野警察署」の裏に「台東区役所」(写真左)があります。

寅さん歩 249 官公庁の食堂めぐりー
11 台東区役所をご覧ください。

寅次郎、訪問時に食堂でパンダ弁当をいただきました。

[下谷神社]

台東区東上野三丁目

最寄駅 JR上野駅



右側にある大きな鳥居は「下谷神社」入口です。下谷神社前の信号を渡り是非お参りください。

「江戸落語発祥之地」です。

寅さん歩 22 東京の発祥之地めぐり
(学問・文化編 3) をご覧ください。

[稲荷町交差点]

台東区東上野五丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 稲荷町駅

稲荷町交差点（写真下右）で清洲橋通りと交差します。左へ行くと入谷方面、右へ行くと浅草橋方面です。



[永昌寺 講道館柔道発祥の地] 台東区東上野五丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 稲荷町駅

交差点角左に永昌寺（写真下左）があり、境内に「講道館柔道発祥之地」の碑（写真下右）があります。1882年（明治15年）講道館柔道の創始者 嘉納治五郎は永昌寺の書院の12畳で門弟9人と稽古を始めました。**寅さん歩15 東京の発祥之地めぐり（スポーツ編1）**をご覧ください。



[菊屋橋交差点] 台東区元浅草四丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 田原町駅

菊谷橋交差点（写真下左）で左はかつぱ橋道具街通り（写真下右）右は新堀通りです。



[浅草東本願寺] 台東区西浅草一丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 田原町駅

正式名称は「浄土真宗本願寺派本山東本願寺」で1651年（慶安4年）神田に創建され、明暦の大火で焼失、浅草へ移転して来ましたが、江戸時代には朝鮮通信使一行の江戸での宿所に4回利用されたとのことですが、その建物は関東大震災で焼失して現存していません。写真下左は入口、写真下右は本堂です。



[寿四丁目交差点] 台東区寿四丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 田原町駅



寿四丁目交差点（写真上左）で国際通りと交差します。吾妻橋コースはここを左折して国際通りを次の雷門一丁目交差点まで進みます。

[雷門一丁目交差点] 台東区雷門一丁目 最寄駅 浅草駅

雷門一丁目交差点（写真下右）を右折して雷門通りを吾妻橋に向かいます。



[雷門通り]

すしや通りを左に見て、浅草寺雷門前を通過します。土曜日ですが早朝なので人出はまだありません。



[吾妻橋交差点] 台東区雷門二丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 浅草駅

吾妻橋交差点（写真下左）で江戸通り（国道6号線）と交差します。

左へ行くと吾妻橋西方面、右へ行くと蔵前方面です。前方には東京スカイツリー、ビールジョッキの形のアサヒビール本社ビル、スーパードライホールの上にある「炎のオブジェ」が並んでいます。「炎のオブジェ」はフランス人デザイナーにより設計された「躍動するアサヒビールの心」の象徴とのこと。



[吾妻橋] 台東区雷門二丁目 最寄駅 東京メトロ銀座線 浅草駅

「吾妻橋」(写真下左)は隅田川にかかる橋で1774年(安永3年)の架橋、現在の橋は1931年(昭和6年)に架けられたものです。隅田川は台東区と墨田区の区境になります。橋から右側の駒形橋方面(写真下右)を眺めました。



[吾妻橋東詰交差点] 墨田区吾妻橋二丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 浅草駅

吾妻橋東詰交差点(写真下左)から墨田区の表示がありました。交差点の先を左へ(写真下右)行くと「墨田区役所」です。寅さん歩 250 官公庁の食堂めぐり-12 墨田区役所をご覧ください。



[吾妻橋一丁目交差点] 墨田区吾妻橋一丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 本所吾妻橋駅

吾妻橋一丁目交差点（写真下右）は墨堤通り（都道 461 号線）の起点です。墨堤通りは左の墨田区役所・向島方面へ進みます。清澄通り（都道 453 号線）ここが起点で右下の本所方面へ向かいます。浅草通りは都道 453 号線に変わり、直進です。



[吾妻橋交番交差点] 墨田区吾妻橋二丁目

最寄駅 都営地下鉄浅草線 本所吾妻橋駅

吾妻橋交番交差点（写真下右）で三ツ目通り（都道 319 号線）と交差します。左へ行くと墨田公園方面、右へ行くと本所三丁目・石原三丁目方面です。浅草通は直進して押上・東京スカイツリー方面に向かいます。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。

全行程約 600 里 (約 2400 k m) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川 (現在の江東区深川) を出発、2023 年 6 月 9 日全昌寺から 30 k m 地点 (江戸深川から 1911 k m) に到着しました。

この後は 16 k m 先の松岡・天龍寺へ向かいます。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

平野 寅次郎 拝